

「人権擁護に関する世論調査」の概要

平成 29 年 12 月
内閣府政府広報室

- 調査対象 全国の日本国籍を有する 18 歳以上の者 3,000 人
有効回収数 1,758 人 (回収率 58.6%)
- 調査期間 平成 29 年 10 月 5 日 ~ 10 月 15 日 (調査員による個別面接聴取)
- 調査目的 人権擁護に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
- 調査項目
- 1 人権問題について
 - 2 主な人権課題に関する意識について
 - 3 人権課題の解決のための方策について
- 調査実績 「人権擁護に関する世論調査」
(昭和 33 年 10 月、40 年 10 月、46 年 2 月、53 年 2 月、58 年 9 月、63 年 7 月、
平成 5 年 7 月、9 年 7 月、15 年 2 月、19 年 6 月、24 年 8 月)

(平成 18 年度の調査から、調査対象者に調査主体が「内閣府」であることを提示した上で実施。)

その他 平成 28 年度から調査対象者の年齢を 18 歳以上に引き下げているため、20 歳以上を対象としていた前回調査までとの単純な比較には注意を要する。

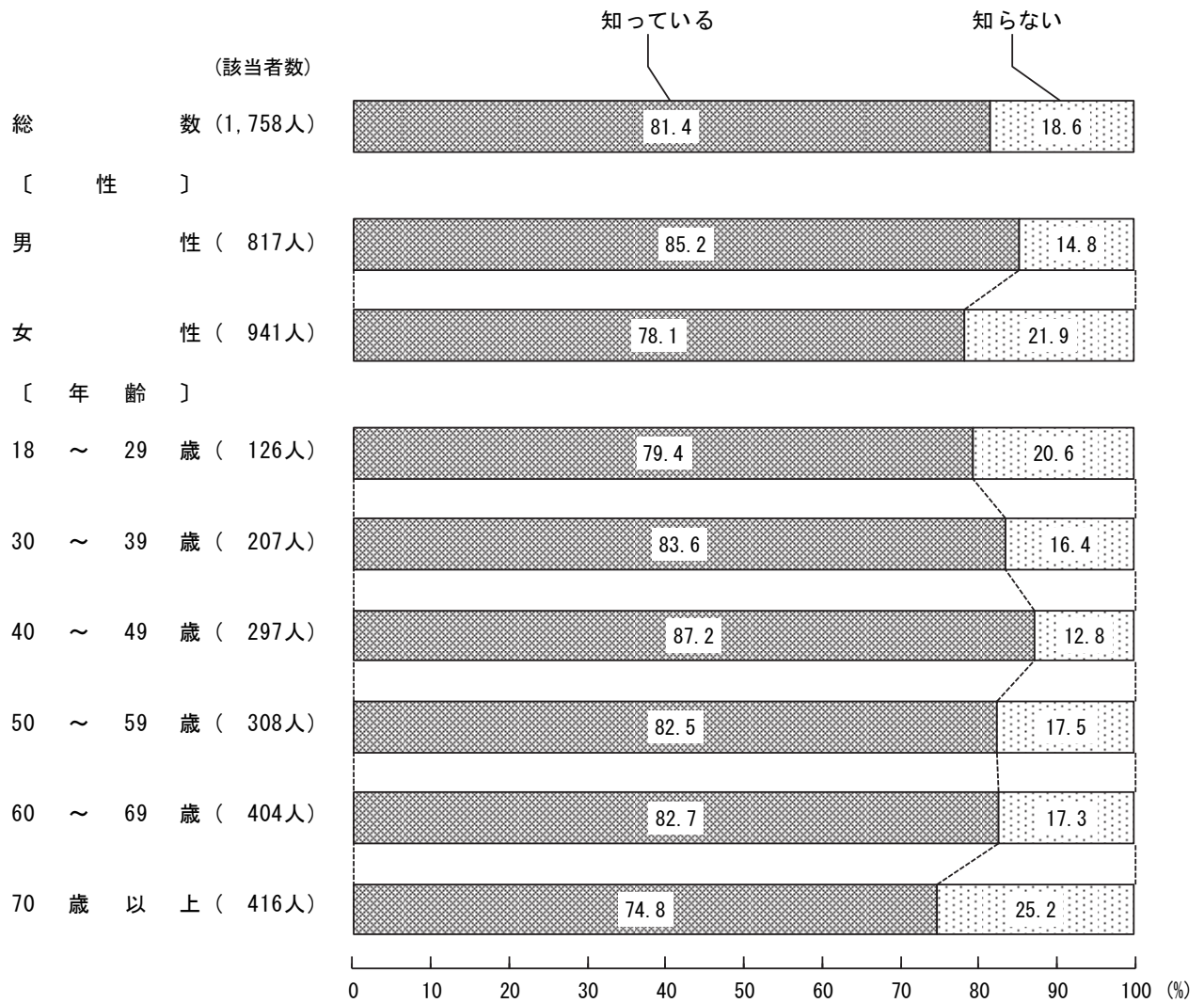
1 人権問題について

(1) 基本的人権についての周知度

問1 あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・知っている	81.4%	82.8%
・知らない	18.6%	17.2%

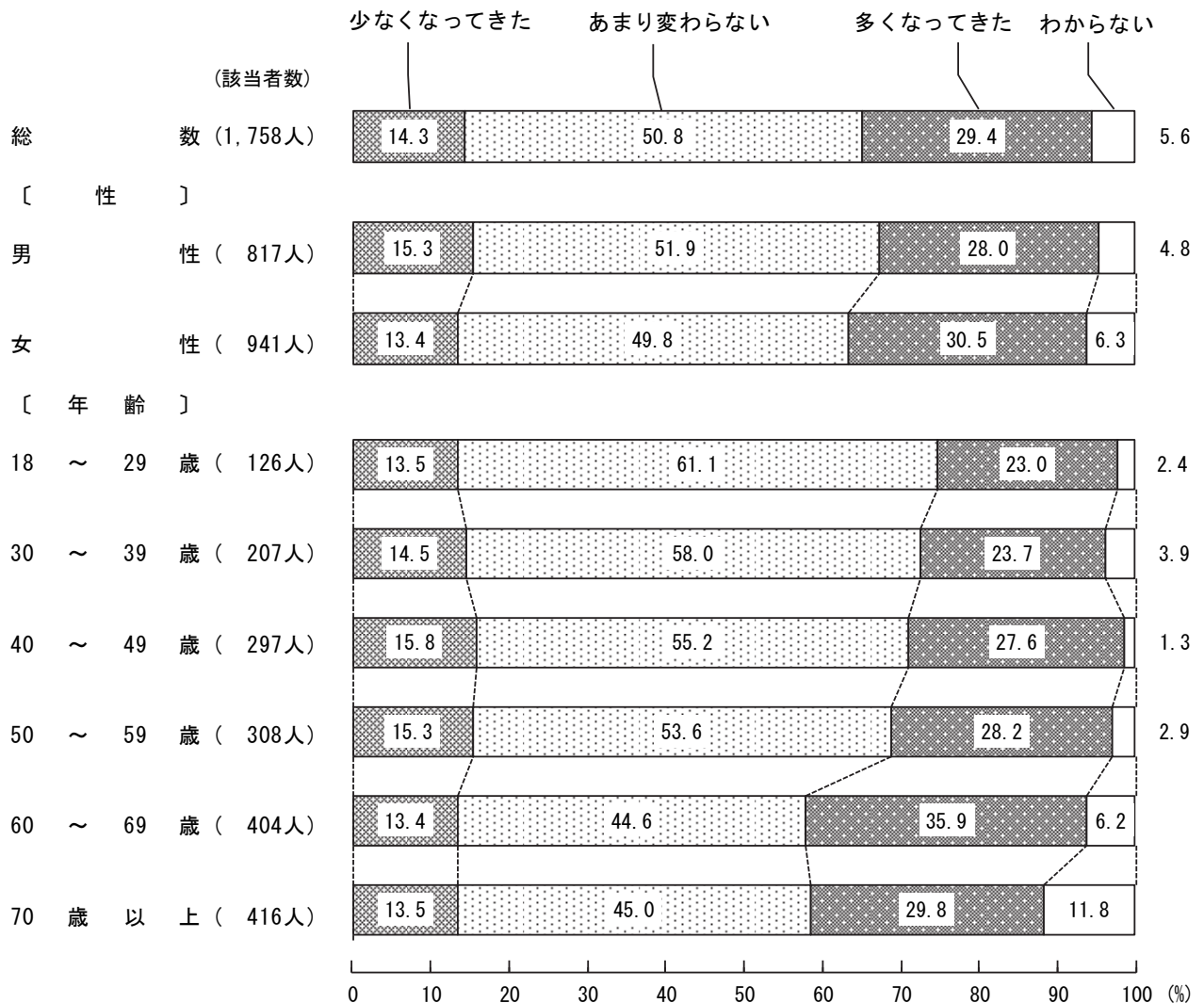


(2) 人権侵害の推移

問2 新聞、テレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、この5～6年の間に、日本で、人権が侵害されるようなことは、次第に少なくなってきたと思いますか、あまり変わらないと思いますか、それとも次第に多くなってきたと思いますか。この中から1つだけお答えください。

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・少なくなってきた	14.3%	12.1%
・あまり変わらない	50.8%	46.5%
・多くなってきた	29.4%	34.0%
・わからない	5.6%	7.3%



ア 人権侵害の内容

更問 (問3で「ある」と答えた方(279人)に)

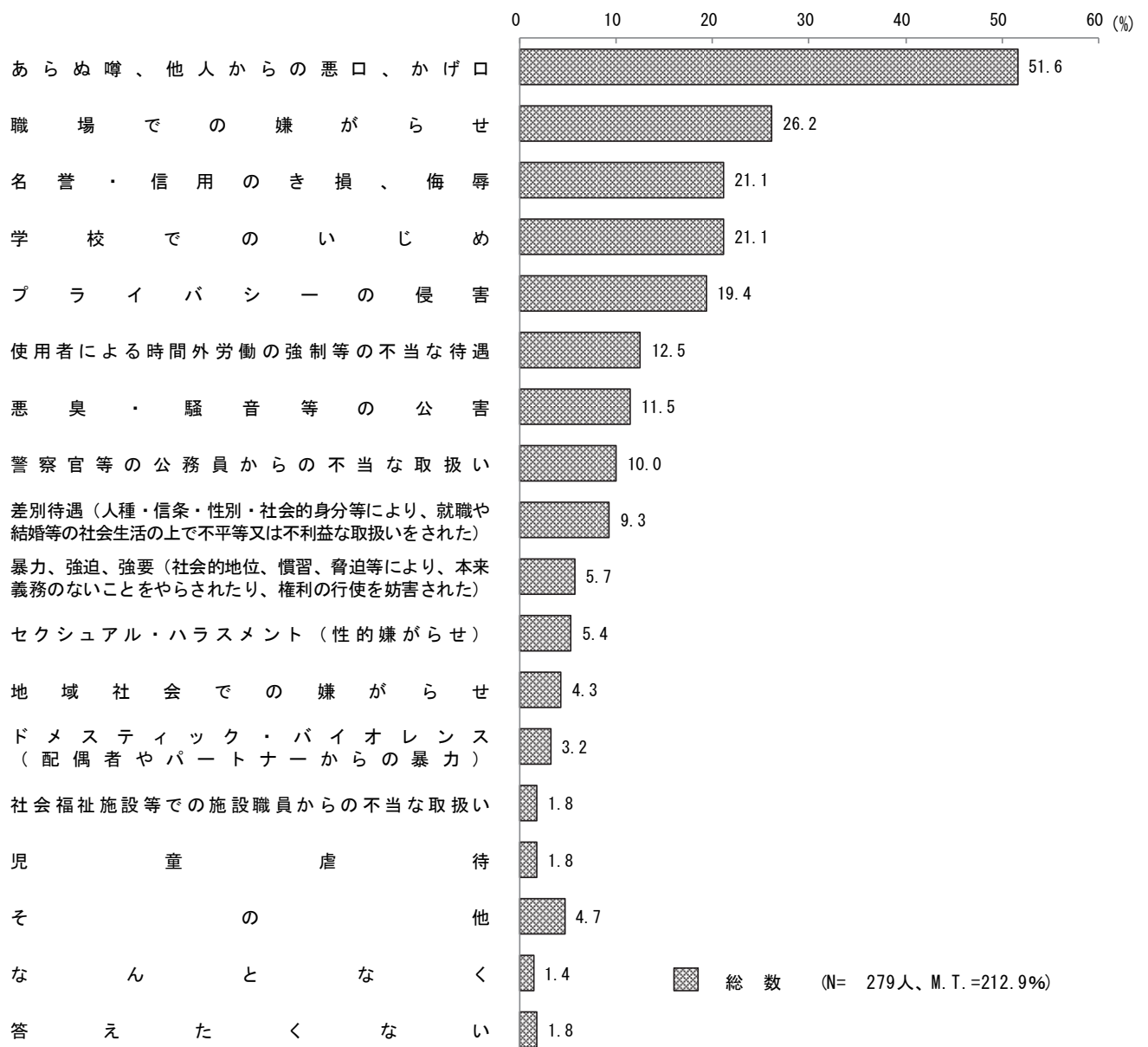
それは、どのような場合ですか。差し支えなければこの中からいくつでもあげてください。
(複数回答)

(上位5項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	51.6%	47.4%
・職場での嫌がらせ	26.2%	24.2%
・名誉・信用のき損、侮辱	21.1%	18.1%
・学校でのいじめ	21.1%	17.7%
・プライバシーの侵害	19.4%	20.0%

(人権が侵害されたと思ったことが「ある」と答えた者に、複数回答)

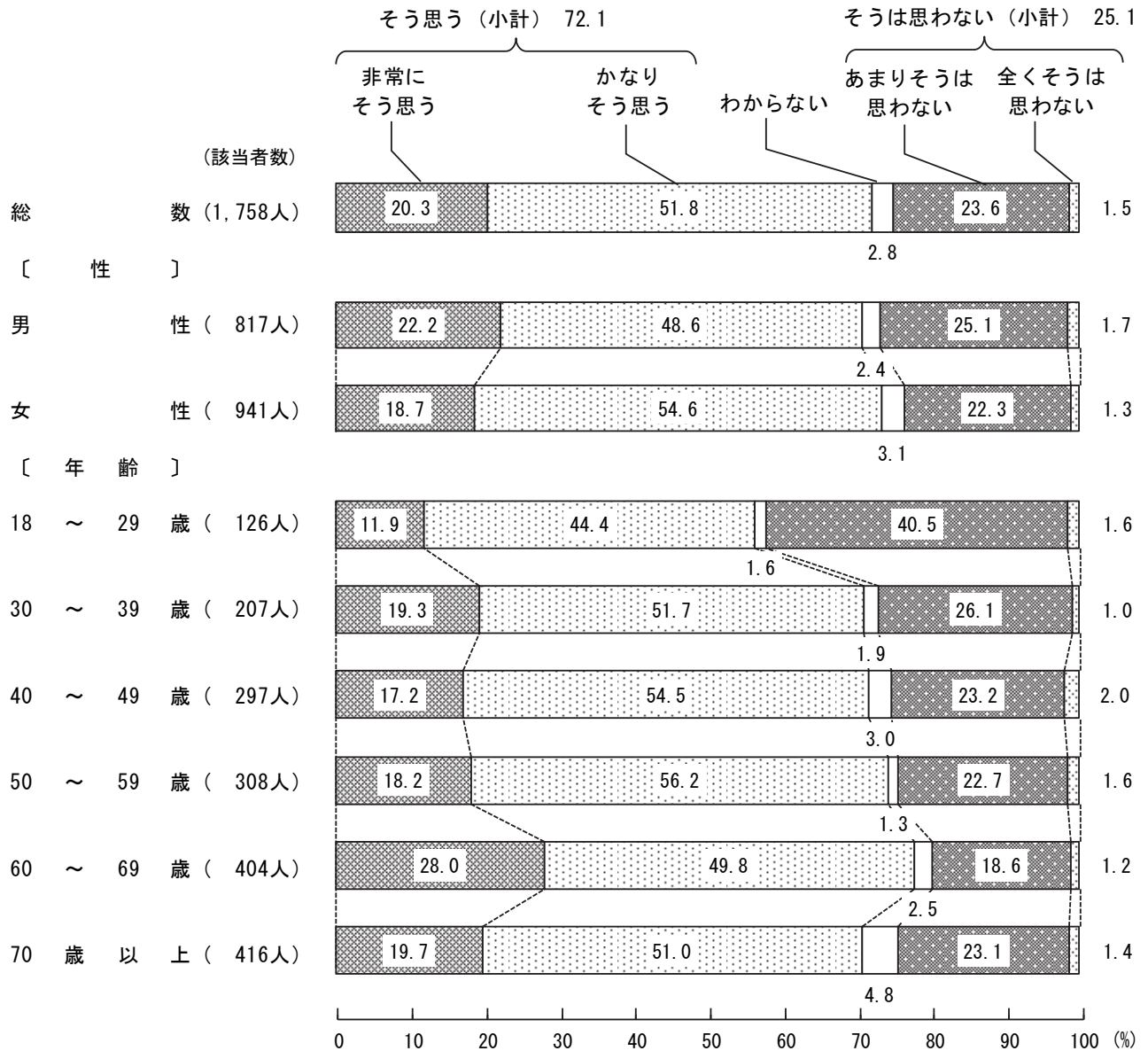


(4) 人権尊重と権利の主張による他人への迷惑について

問4 「人権尊重が叫ばれる一方で、権利のみを主張して、他人の迷惑を考えない人が増えてきた」という意見について、あなたは、どう思いますか。この中から1つだけお答えください。

平成29年10月 (参考)平成24年8月

そう思う (小計)	72.1%	77.7%
・非常にそう思う	20.3%	24.2%
・かなりそう思う	51.8%	53.4%
そうは思わない (小計)	25.1%	19.8%
・あまりそうは思わない	23.6%	19.0%
・全くそうは思わない	1.5%	0.8%



2 主な人権課題に関する意識について

(1) 人権課題に対する関心

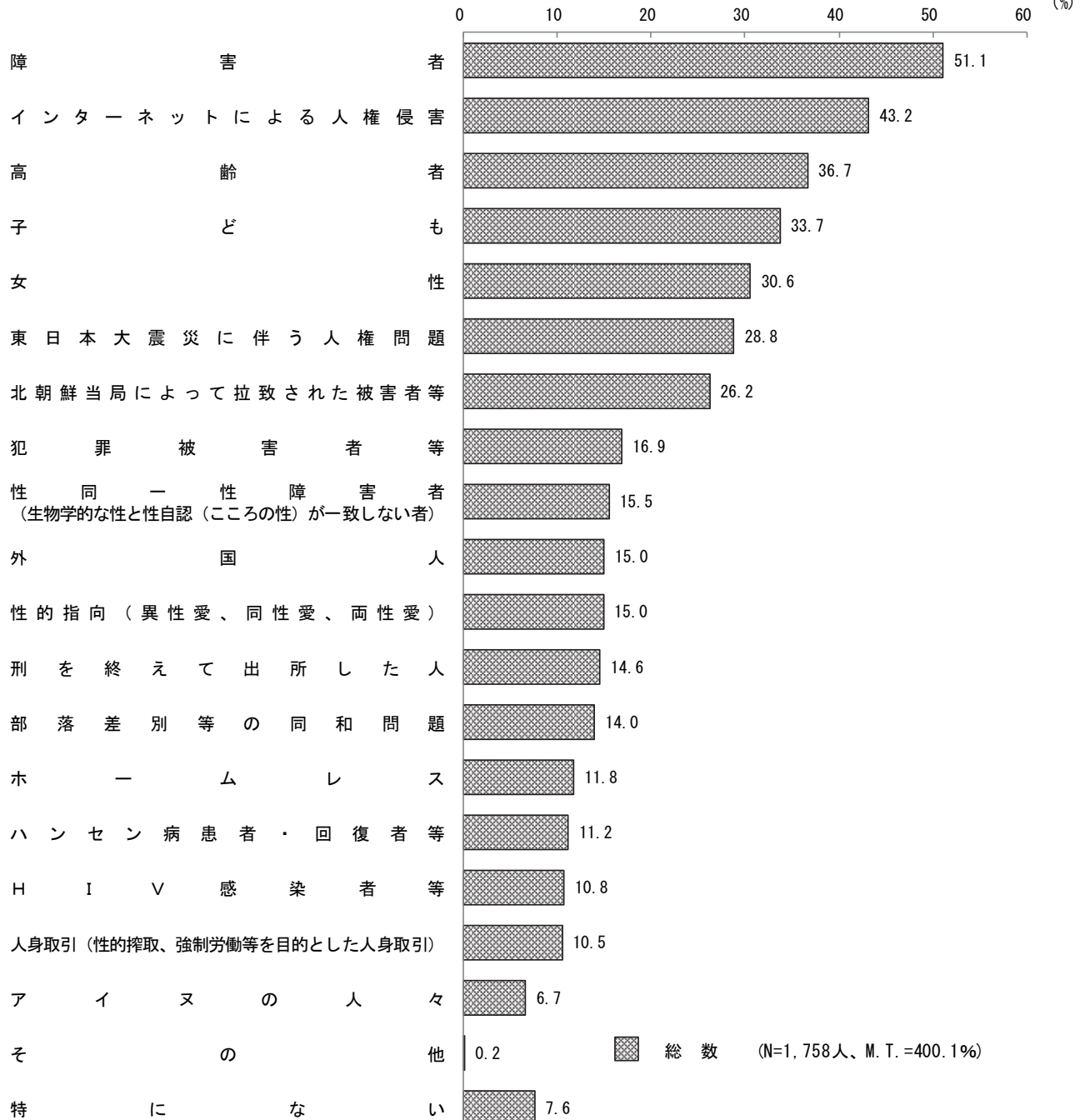
問5 日本における人権課題について、あなたの関心があるものはどれですか。
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位5項目)

平成29年10月 (参考)平成24年8月

・ 障害者	51.1%	39.4%
・ インターネットによる人権侵害	43.2%	36.0%
・ 高齢者	36.7%	34.8%
・ 子ども	33.7%	38.1%
・ 女性	30.6%	26.9%

(複数回答)
(%)



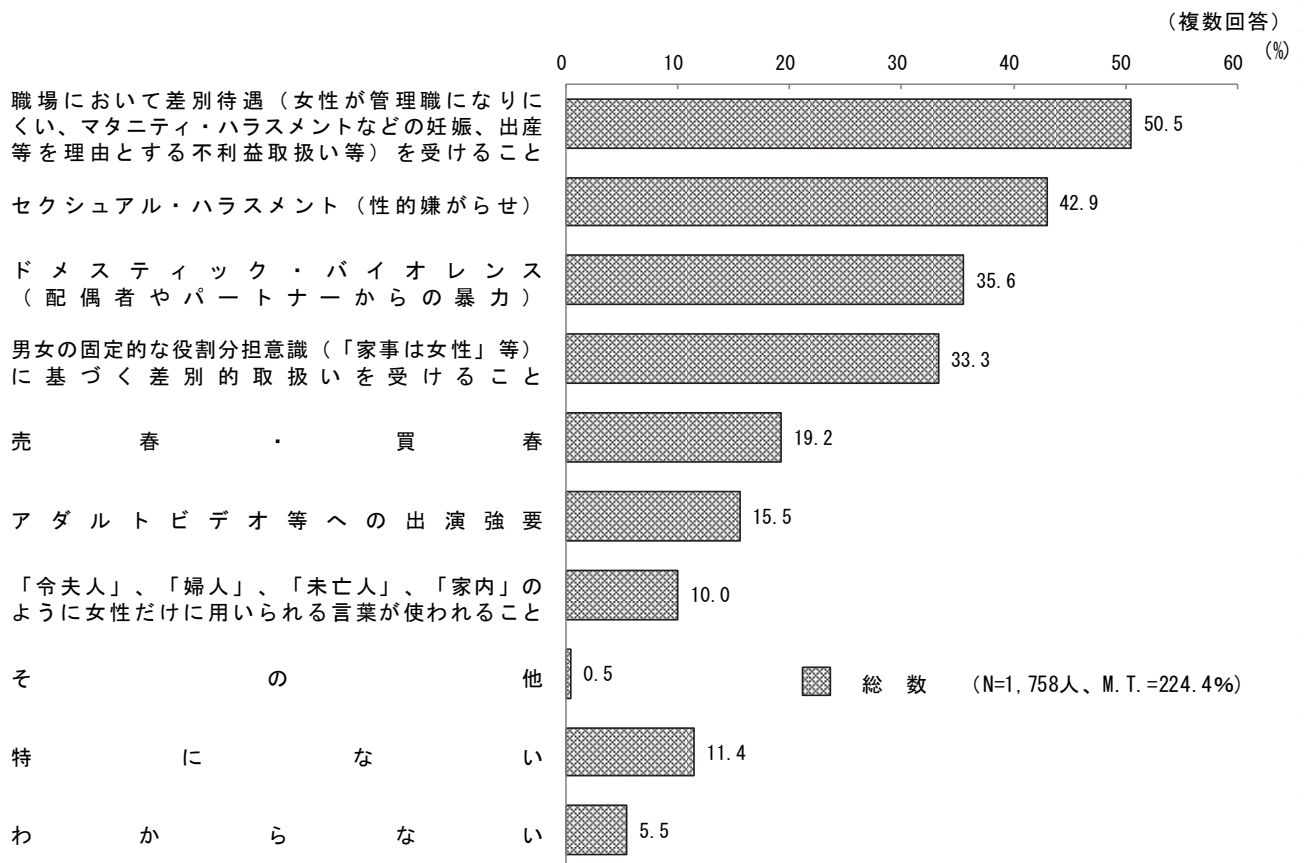
(2) 女性に関する人権問題

問6 あなたは、女性に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

平成29年10月 (参考)平成24年8月

・ 職場において差別待遇（女性が管理職になりにくい、マタニティ・ハラスメントなどの妊娠、出産等を理由とする不利益取扱い等）を受けること（注）	50.5%	39.8%
・ セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）	42.9%	42.7%
・ ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）	35.6%	35.3%
・ 男女の固定的な役割分担意識（「家事は女性」等）に基づく差別的取扱いを受けること	33.3%	24.2%
・ 特にない	11.4%	13.7%



(注) 前回は「職場において差別待遇（女性が管理職になりにくい等）を受けること」となっている。

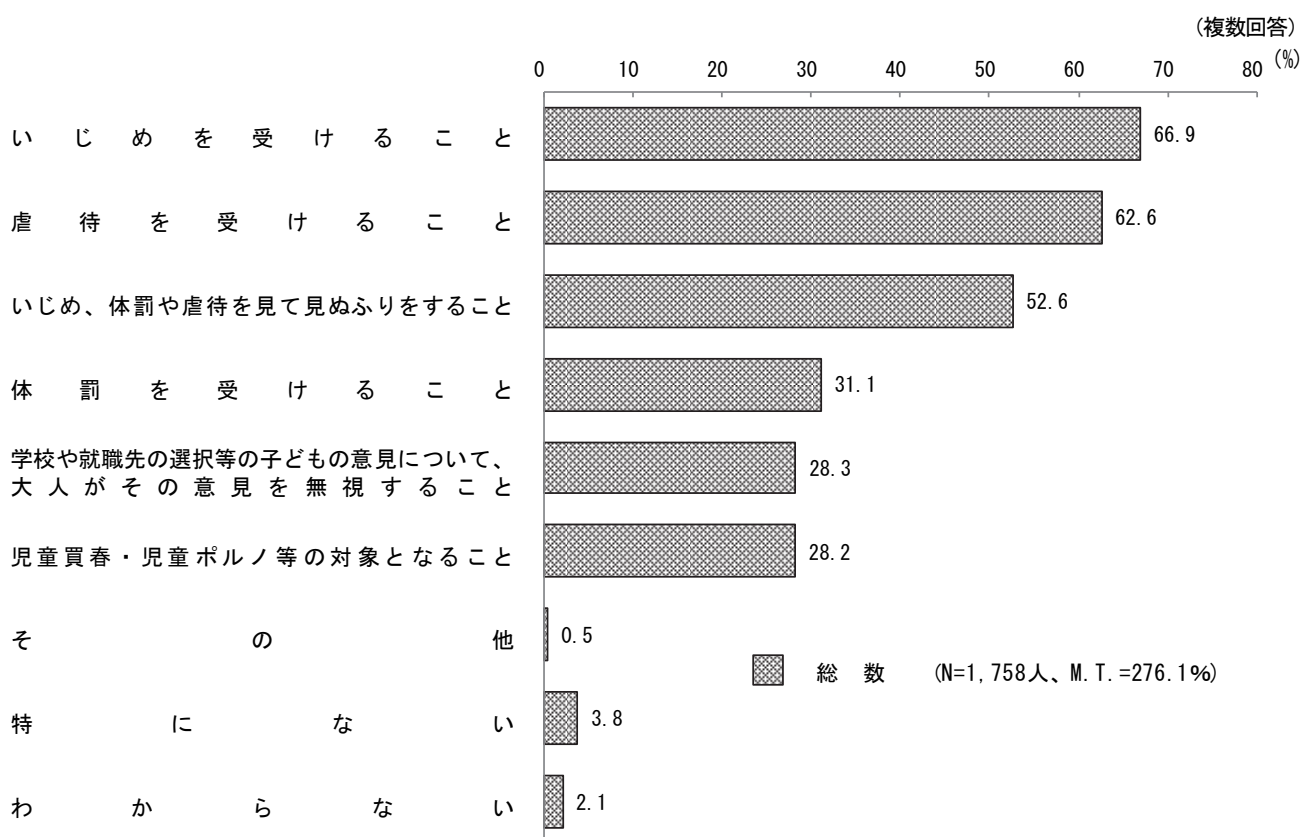
(3) 子どもに関する人権問題

問7 あなたは、子どもに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位3項目)

平成29年10月 (参考)平成24年8月

・いじめを受けること	66.9%	76.2%
・虐待を受けること	62.6%	61.0%
・いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをすること	52.6%	55.8%



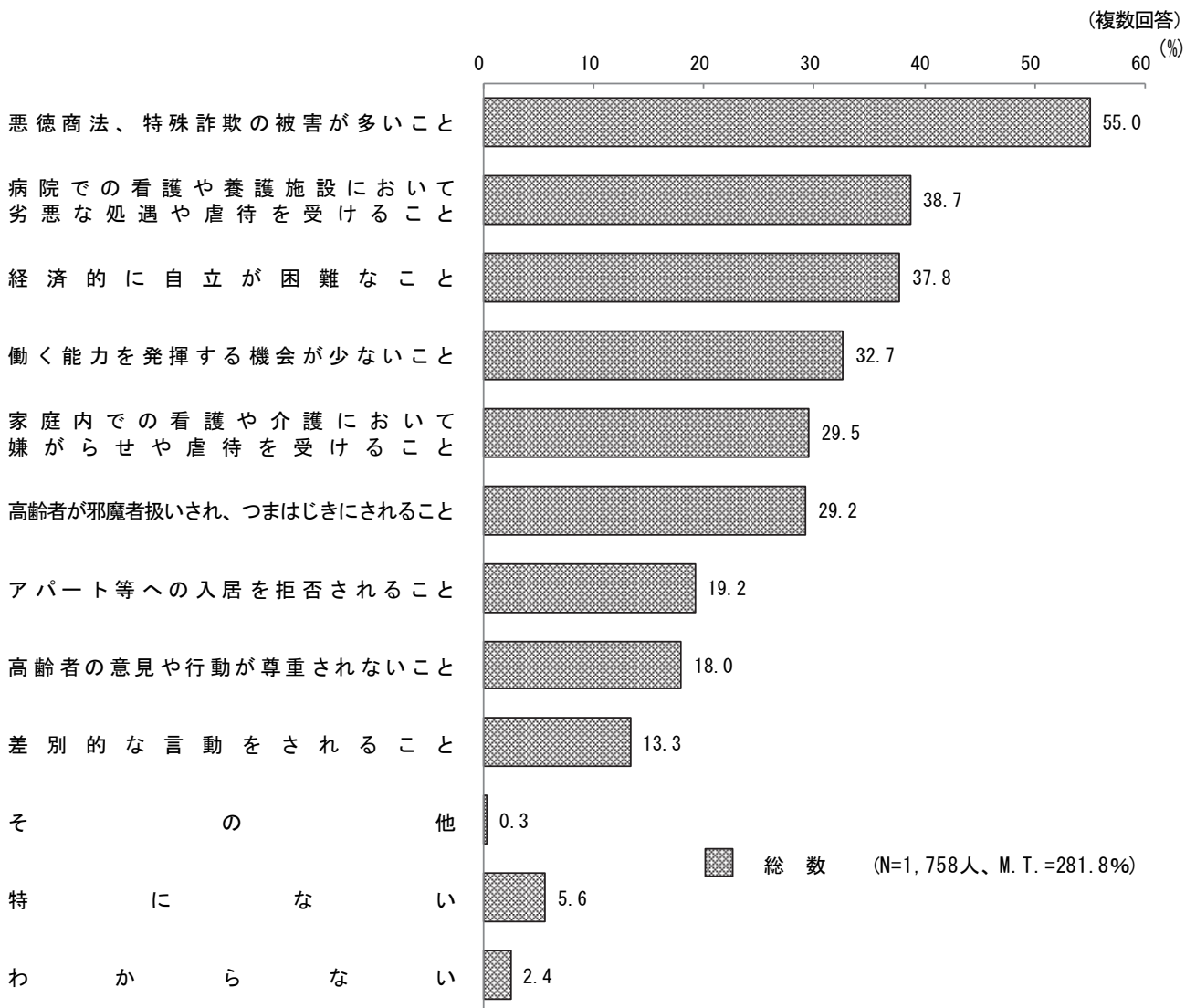
(4) 高齢者に関する人権問題

問8 あなたは、高齢者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位6項目)

平成29年10月 (参考)平成24年8月

・悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと(注)	55.0%	50.6%
・病院での看護や養護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること	38.7%	30.0%
・経済的に自立が困難なこと	37.8%	40.6%
・働く能力を発揮する機会が少ないこと	32.7%	39.3%
・家庭内での看護や介護において嫌がらせや虐待を受けること	29.5%	24.6%
・高齢者が邪魔者扱いされ、つまはじきにされること	29.2%	31.0%



(注) 前回は「悪徳商法の被害が多いこと」となっている。

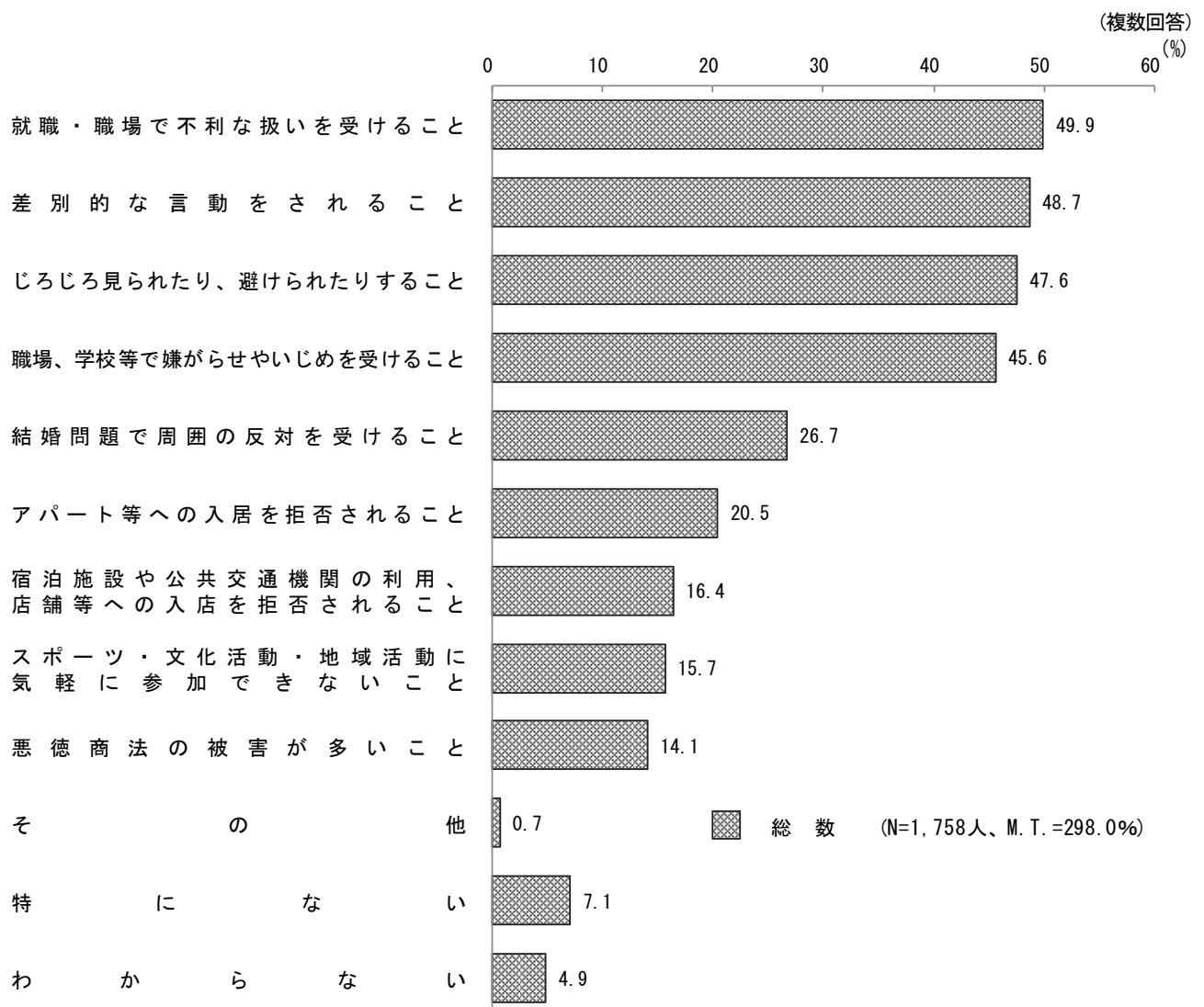
(5) 障害者に関する人権問題

問9 あなたは、障害者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

平成29年10月 (参考)平成24年8月

・就職・職場で不利な扱いを受けること	49.9%	47.0%
・差別的な言動をされること	48.7%	39.8%
・じろじろ見られたり、避けられたりすること	47.6%	44.7%
・職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	45.6%	35.5%

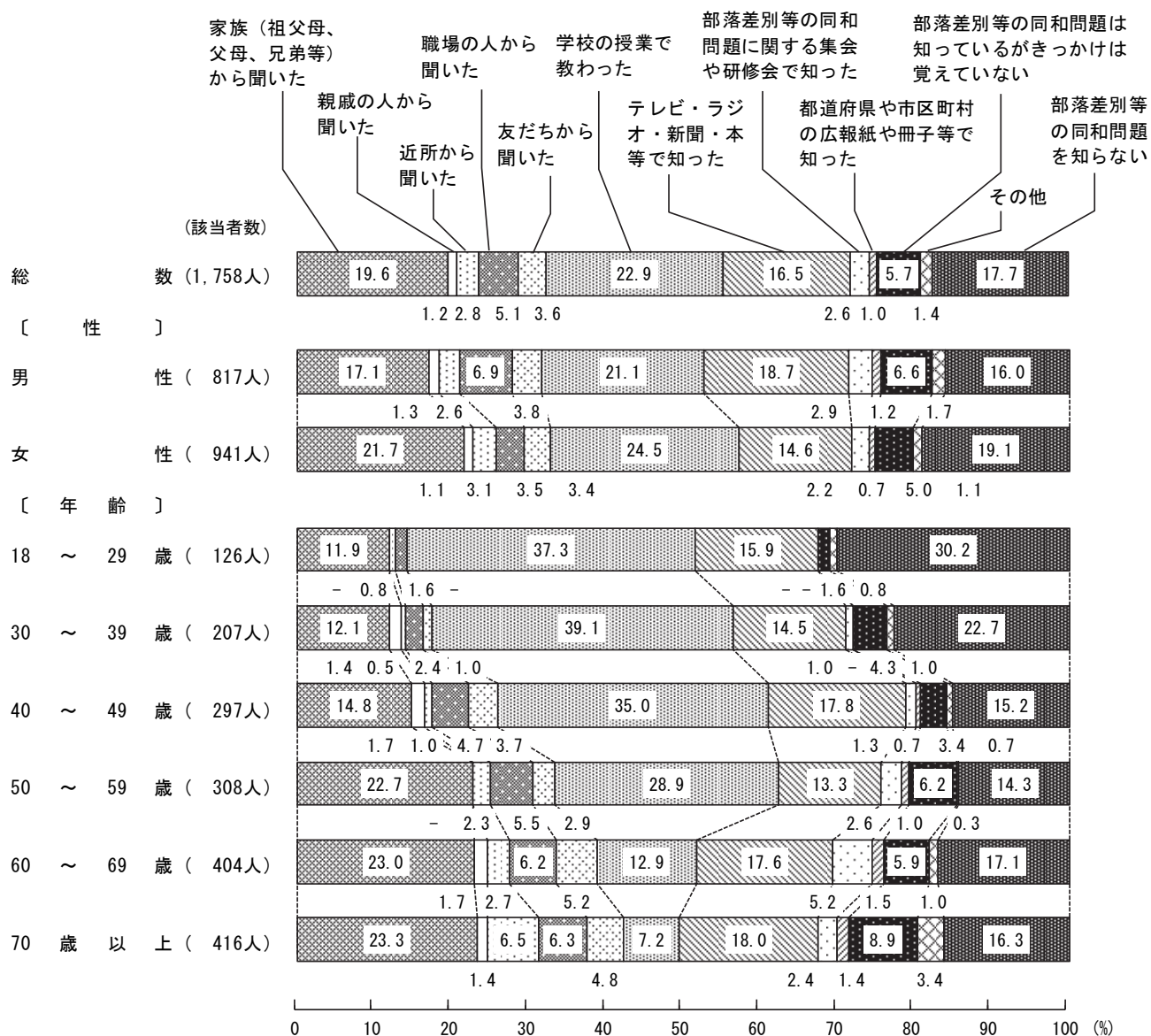


(6) 部落差別等の同和問題を知ったきっかけ

問 10 あなたは、部落差別等の同和問題について、初めて知ったきっかけは、何からですか。この中から1つだけお答えください。(注1)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・学校の授業で教わった	22.9%	19.5%
・家族(祖父母、父母、兄弟等)から聞いた	19.6%	17.1%
・テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った	16.5%	15.7%
・部落差別等の同和問題を知らない(注2)	17.7%	20.8%



(注1) 前回は「あなたは、同和問題について、初めて知ったきっかけは、何からですか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

(注2) 前回は「同和問題を知らない」となっている。

ア 部落差別等の同和問題に関する人権問題

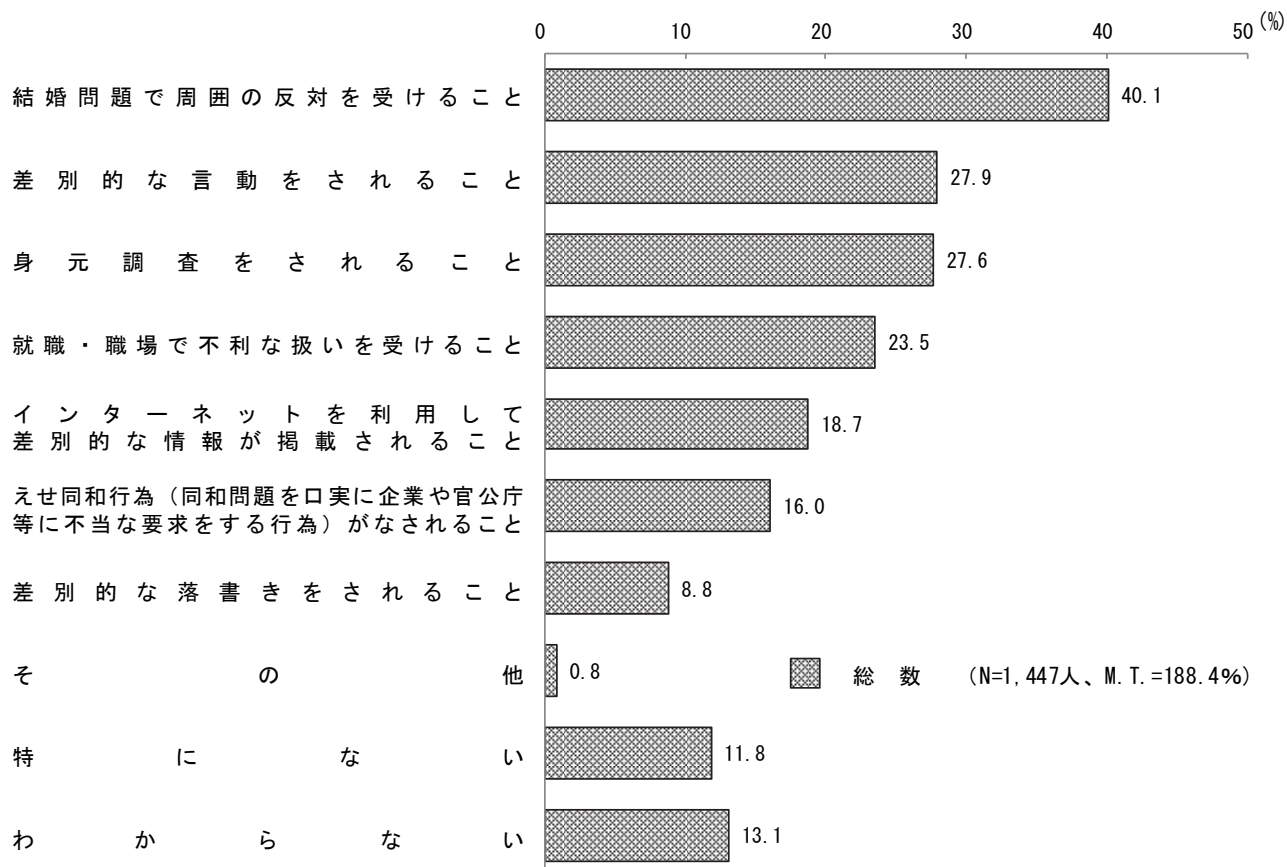
更問 (問10で(ア)～(コ)、「その他」と答えた方(1,447人)に)
 あなたは、部落差別等の同和問題に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

平成29年10月 (参考)平成24年8月

・結婚問題で周囲の反対を受けること	40.1%	37.3%
・差別的な言動をされること	27.9%	24.9%
・身元調査をされること	27.6%	27.8%
・就職・職場で不利な扱いを受けること	23.5%	23.2%
・特にない	11.8%	18.6%
・わからない	13.1%	12.0%

(部落差別等の同和問題を「知っている」とする者に、複数回答)



イ 部落差別が存在する理由

更問 (問10で(ア)～(コ)、「その他」と答えた方(1,447人)に)

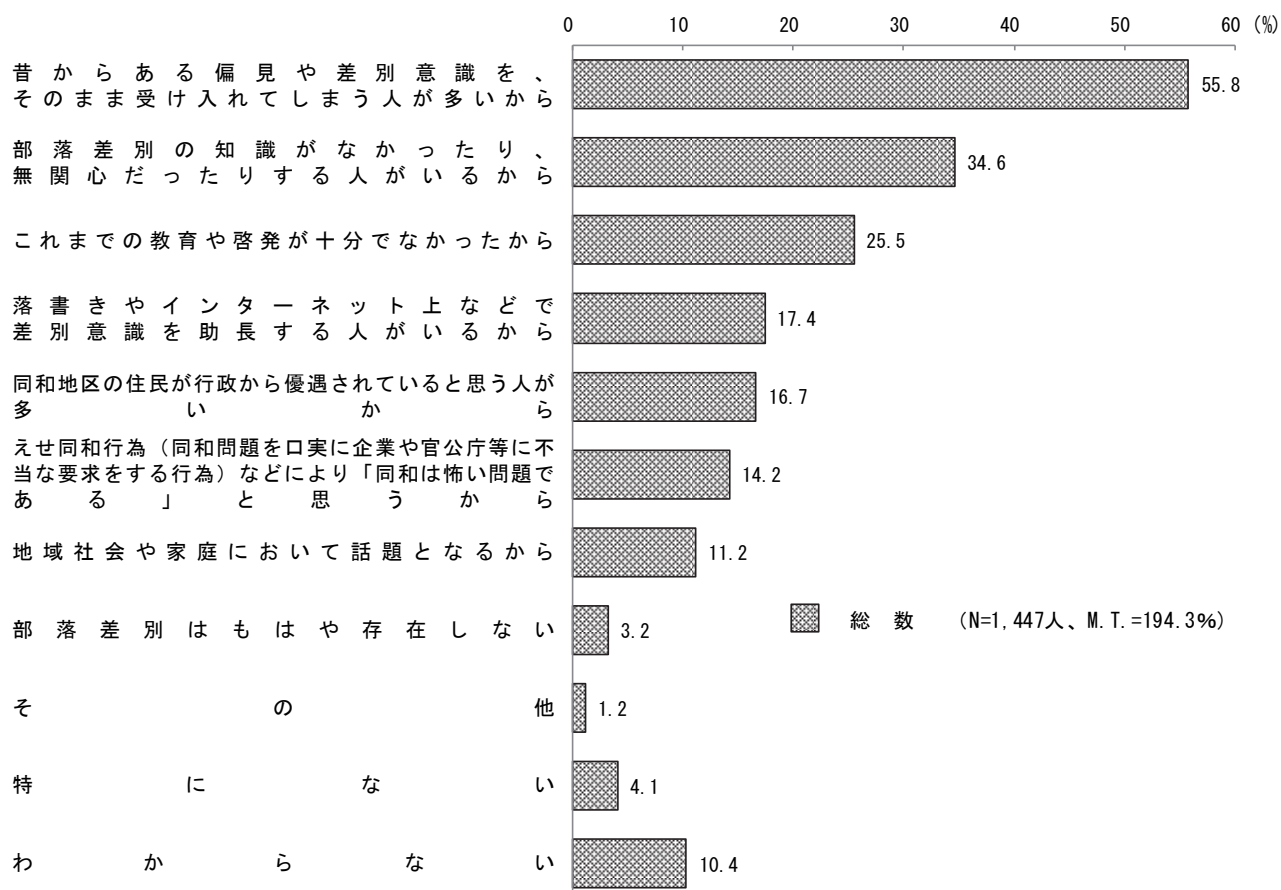
現在もなお部落差別が存在するのは、なぜだと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位3項目)

平成29年10月

- ・昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから 55.8%
- ・部落差別の知識がなかったり、無関心だったりする人がいるから 34.6%
- ・これまでの教育や啓発が十分でなかったから 25.5%
- ・わからない 10.4%

(部落差別等の同和問題を「知っている」とする者に、複数回答)



ウ 部落差別等の同和問題を解消するための方策について

更問 (問10で(ア)～(コ)、「その他」と答えた方(1,447人)に)

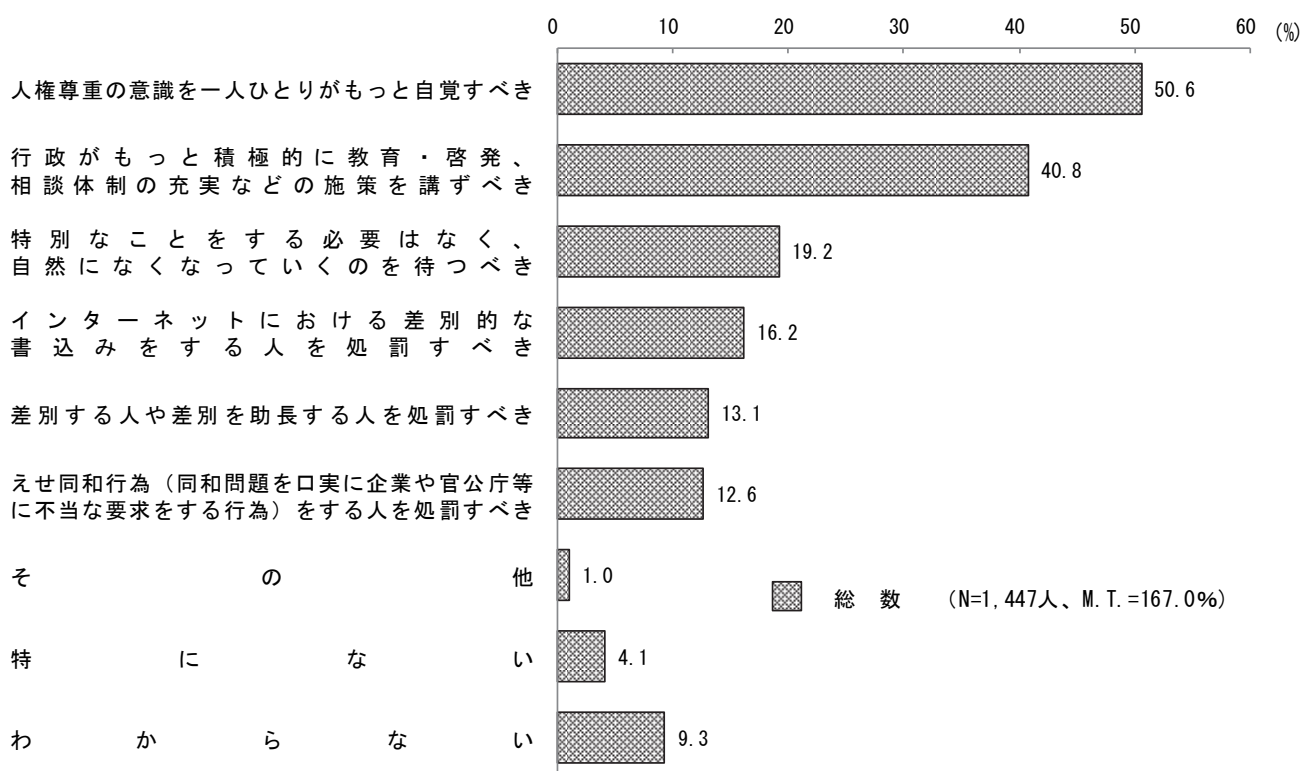
あなたは、部落差別等の同和問題を解消するために、今後どうすればよいと思いますか。
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

平成29年10月

- ・人権尊重の意識を一人ひとりがもっと自覚すべき 50.6%
- ・行政がもっと積極的に教育・啓発、相談体制の充実などの施策を講ずべき 40.8%
- ・特別なことをする必要はなく、自然になくなっていくのを待つべき 19.2%
- ・インターネットにおける差別的な書込みをする人を処罰すべき 16.2%

(部落差別等の同和問題を「知っている」とする者に、複数回答)



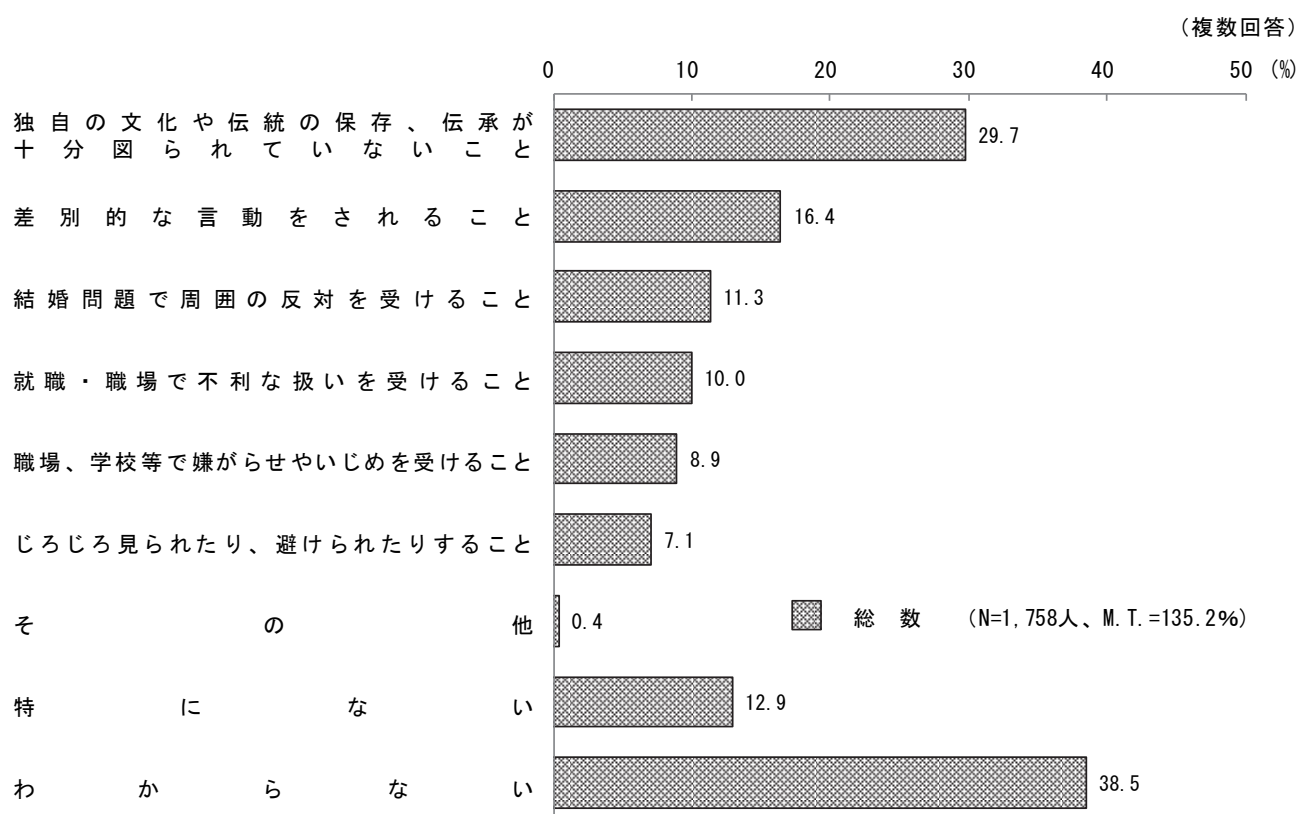
(7) アイヌの人々に関する人権問題

問 11 あなたは、アイヌの人々に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位2項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・独自の文化や伝統の保存、伝承が十分図られていないこと	29.7%	25.4%
・差別的な言動をされること	16.4%	12.2%
・特にな	12.9%	20.3%
・わからない	38.5%	40.0%



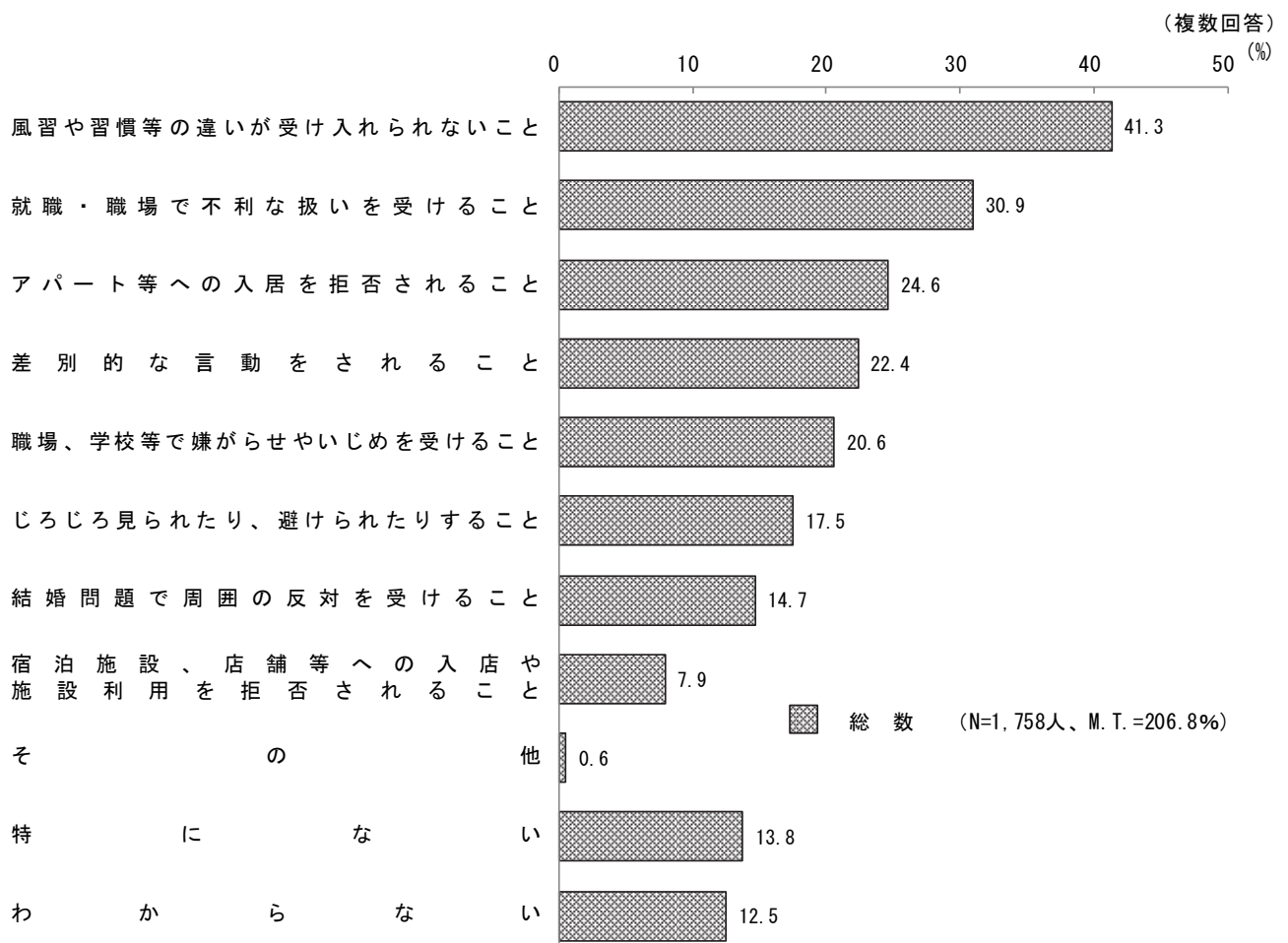
(8) 外国人に関する人権問題

問12 あなたは、日本に居住している外国人に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位5項目)

平成29年10月 (参考)平成24年8月

・風習や習慣等の違いが受け入れられないこと	41.3%	34.8%
・就職・職場で不利な扱いを受けること	30.9%	25.9%
・アパート等への入居を拒否されること	24.6%	24.9%
・差別的な言動をされること	22.4%	15.0%
・職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	20.6%	12.9%
・特にない	13.8%	20.7%
・わからない	12.5%	14.1%

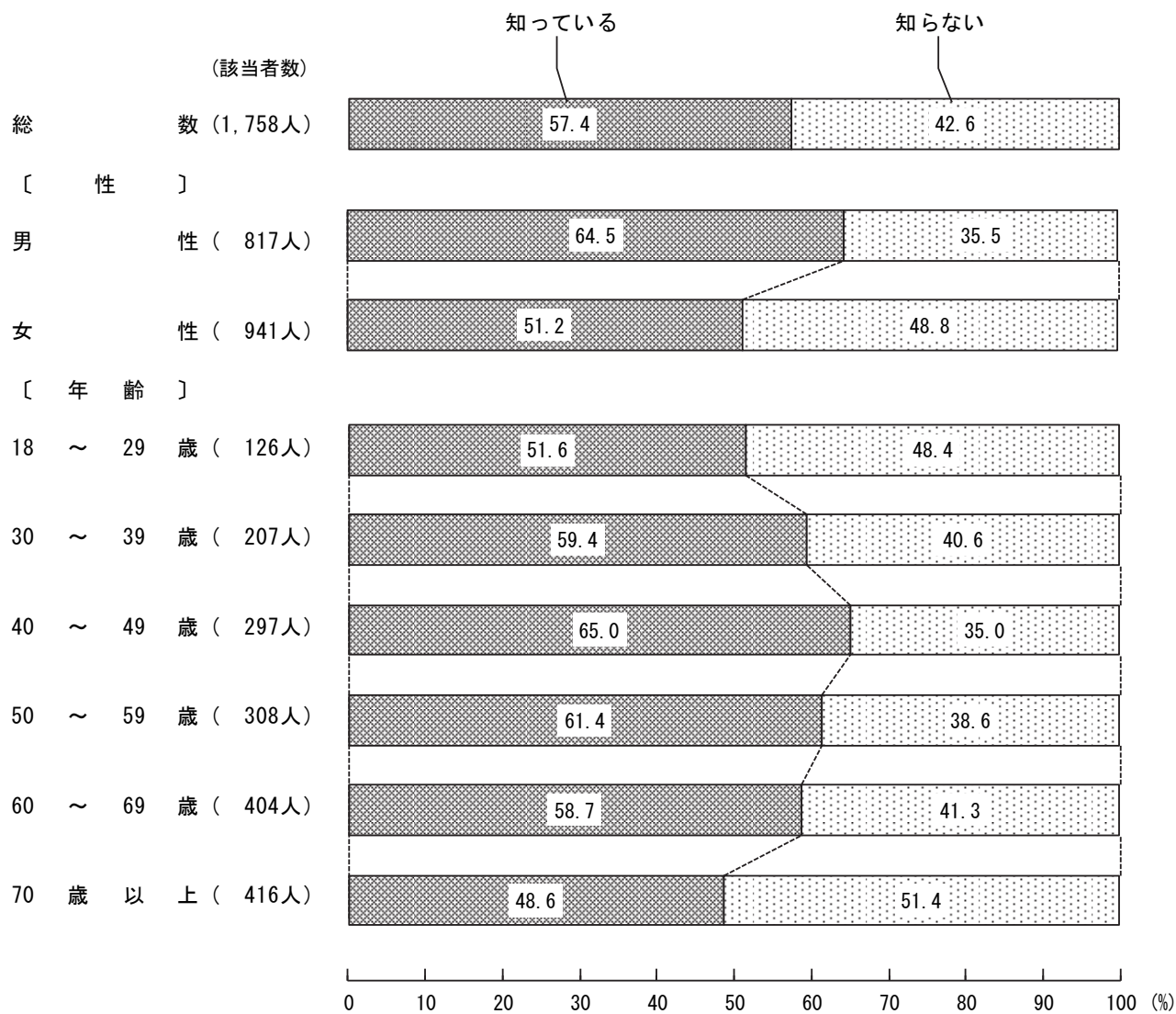


(9) ヘイトスピーチを伴うデモ等の認知度

問 13 あなたは、ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動等を知っていますか。(※資料)

平成 29 年 10 月

- ・知っている 57.4%
- ・知らない 42.6%



※【資料】

特定の国の出身者であること又はその子孫であることのみを理由に、日本社会から追い出そうとしたり危害を加えようとしたりするなどの一方的な内容の言動が、一般に「ヘイトスピーチ」と呼ばれています。

ア ヘイトスピーチを伴うデモ等を知った経緯

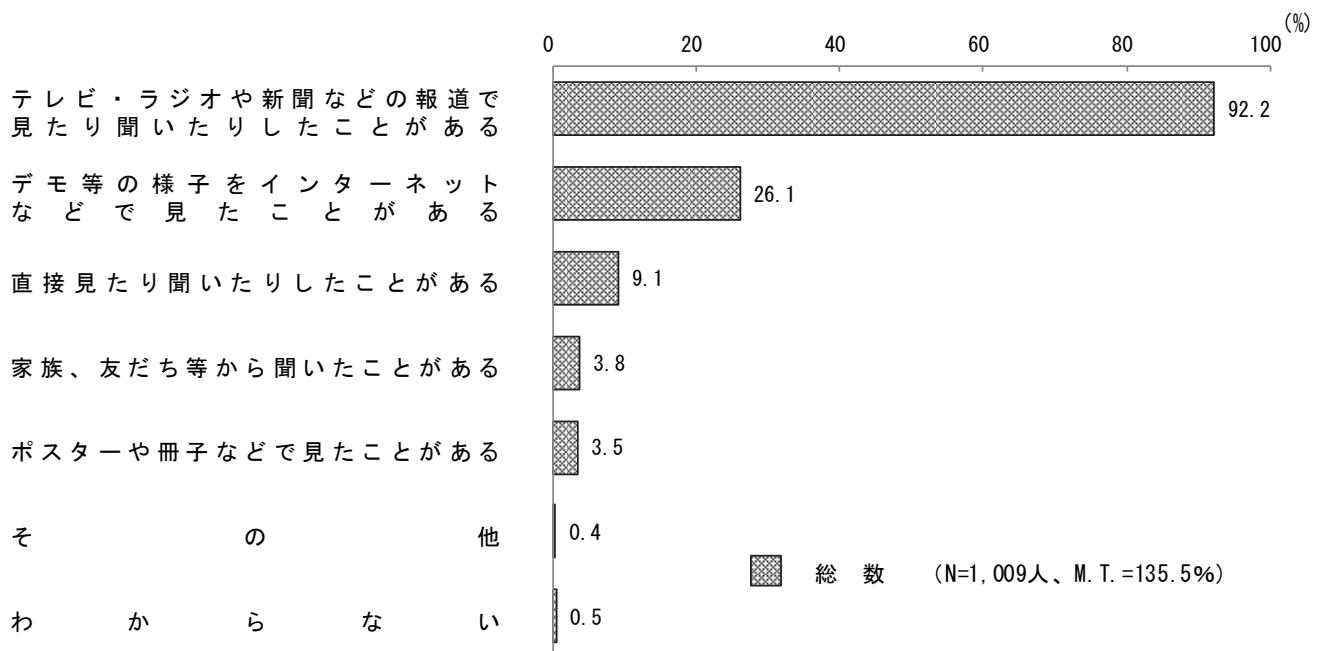
更問 (問13で「知っている」と答えた方(1,009人)に)
 あなたは、そのようなデモ等をどのようにして知りましたか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位2項目)

平成29年10月

- ・テレビ・ラジオや新聞などの報道で見たり聞いたりしたことがある 92.2%
- ・デモ等の様子をインターネットなどで見たことがある 26.1%

(ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動等を「知っている」と答えた者に、複数回答)



イ ヘイトスピーチを伴うデモ等に対する意識

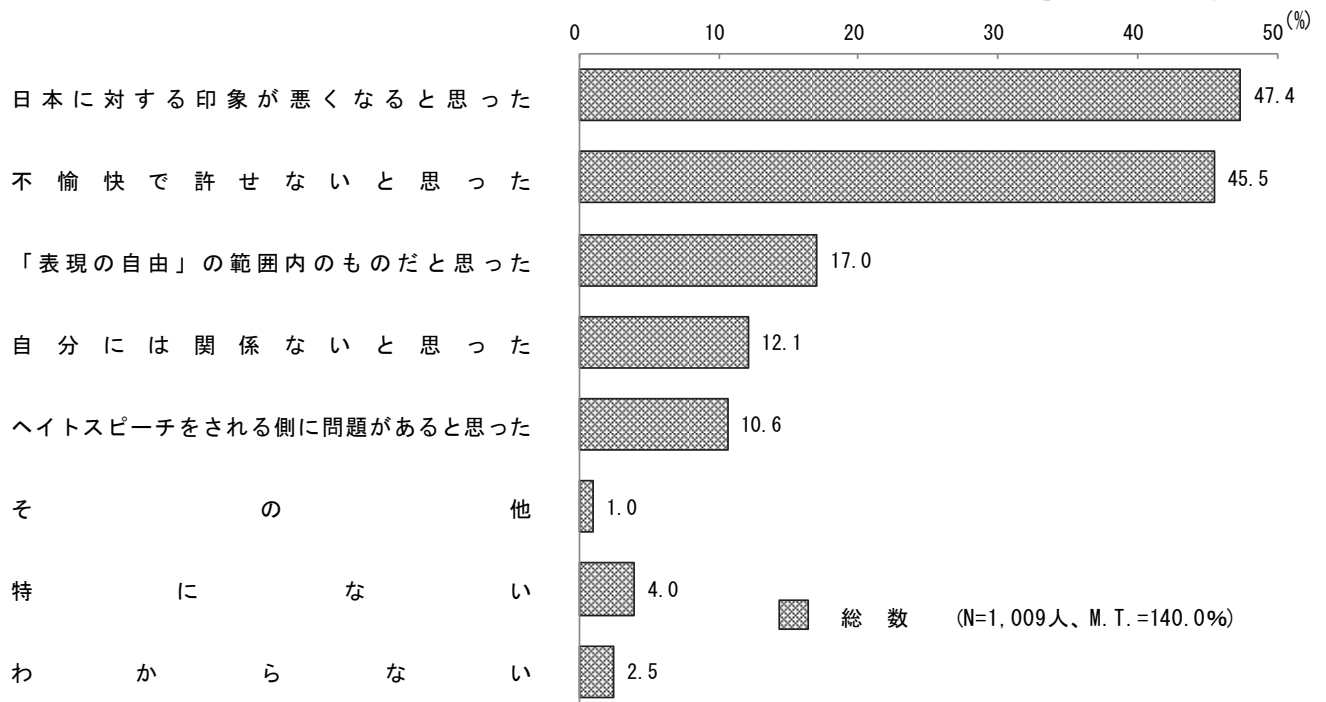
更問 (問13で「知っている」と答えた方(1,009人)に)
 あなたは、そのようなデモ等を見聞きしてどのように思いましたか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位3項目)

平成29年10月

- ・日本に対する印象が悪くなると思った 47.4%
- ・不愉快で許せないと思った 45.5%
- ・「表現の自由」の範囲内のものだと思った 17.0%

(ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動等を「知っている」と答えた者に、複数回答)



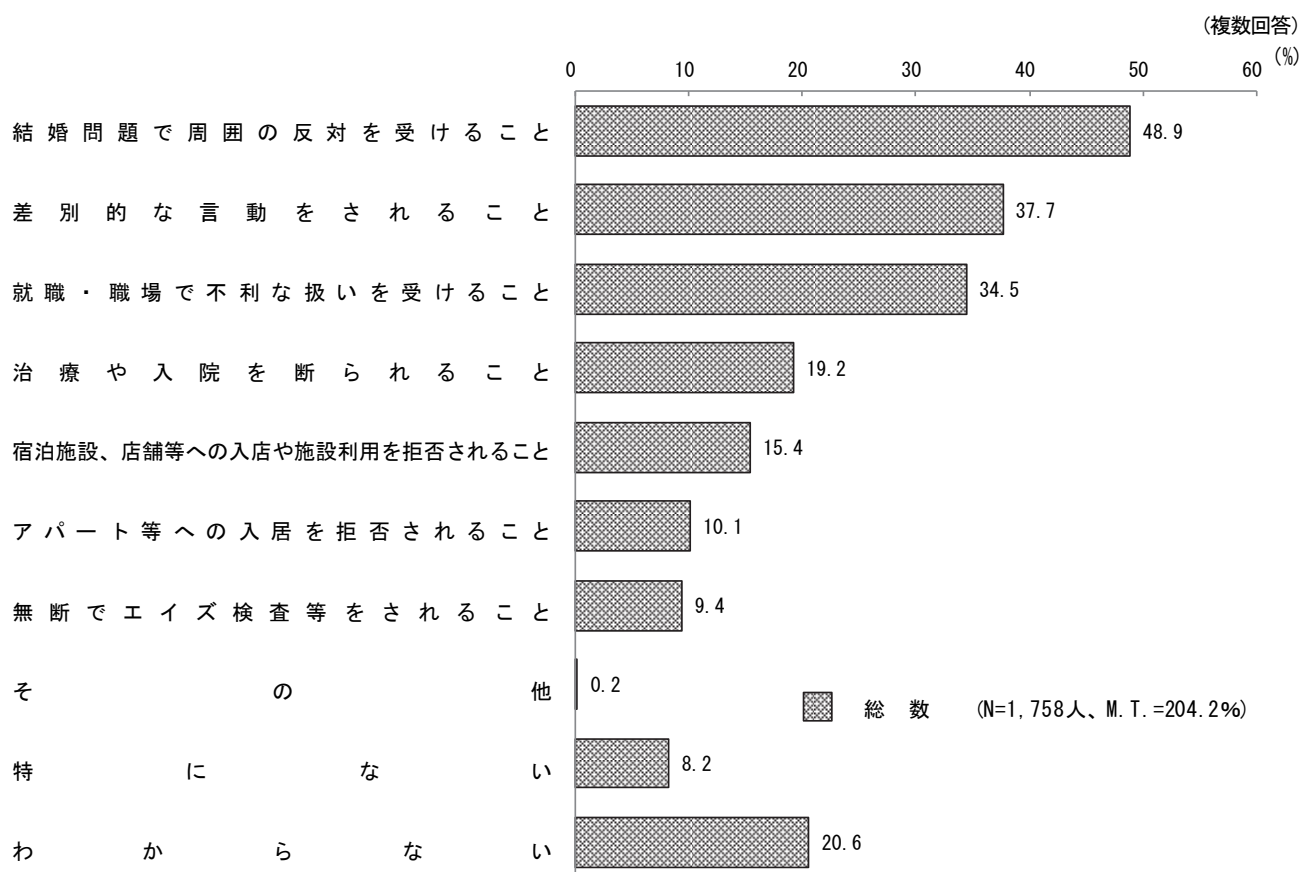
(10) HIV感染者等に関する人権問題

問 14 あなたは、エイズ患者・HIV感染者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・結婚問題で周囲の反対を受けること	48.9%	41.6%
・差別的な言動をされること	37.7%	30.7%
・就職・職場で不利な扱いを受けること	34.5%	29.9%
・治療や入院を断られること	19.2%	19.7%
・わからない	20.6%	25.2%



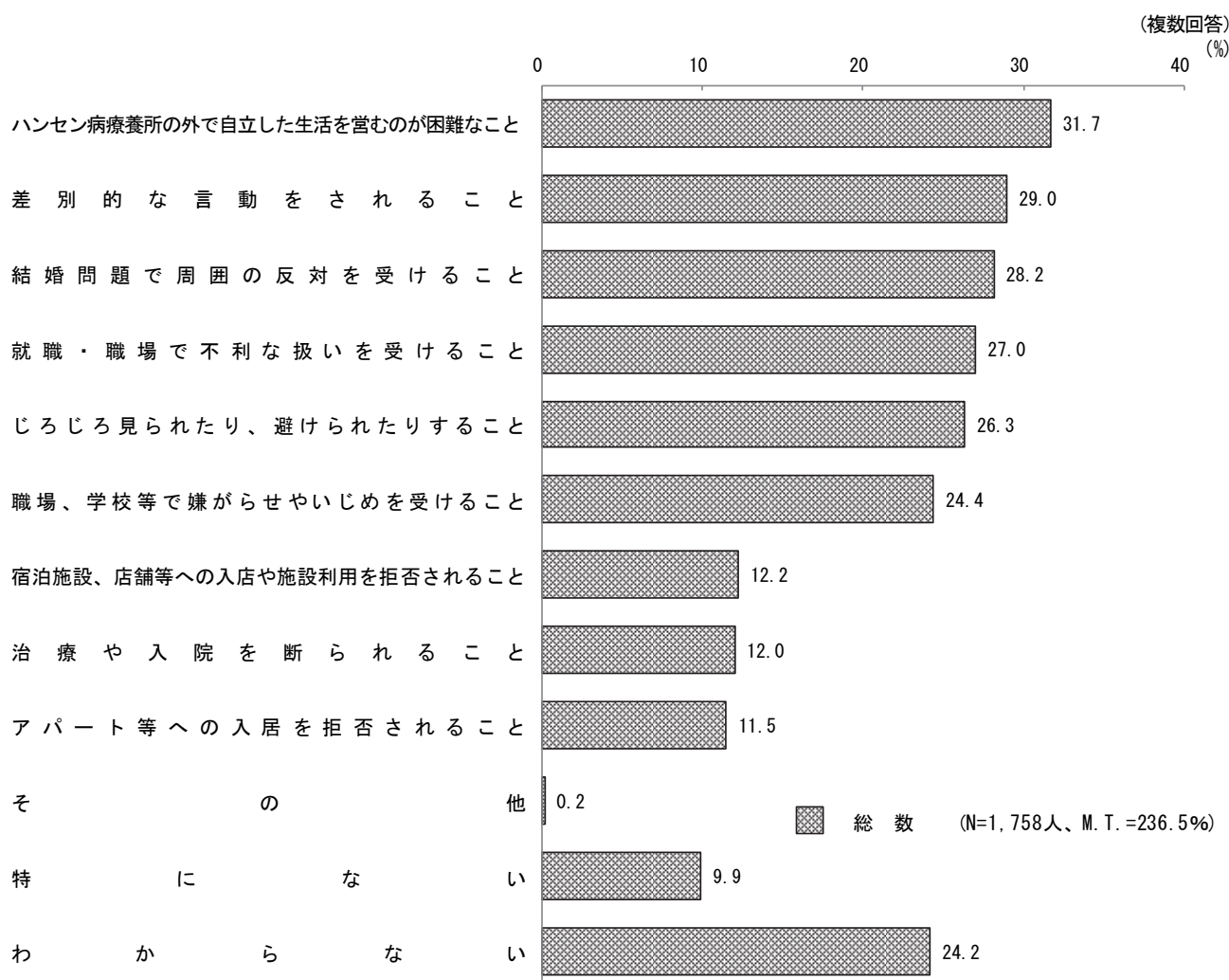
(11) ハンセン病患者等に関する人権問題

問 15 あなたは、ハンセン病患者・回復者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 6 項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと	31.7%	32.1%
・差別的な言動をされること	29.0%	22.3%
・結婚問題で周囲の反対を受けること	28.2%	25.1%
・就職・職場で不利な扱いを受けること	27.0%	21.1%
・じろじろ見られたり、避けられたりすること	26.3%	24.1%
・職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	24.4%	16.3%
・わからない	24.2%	27.3%



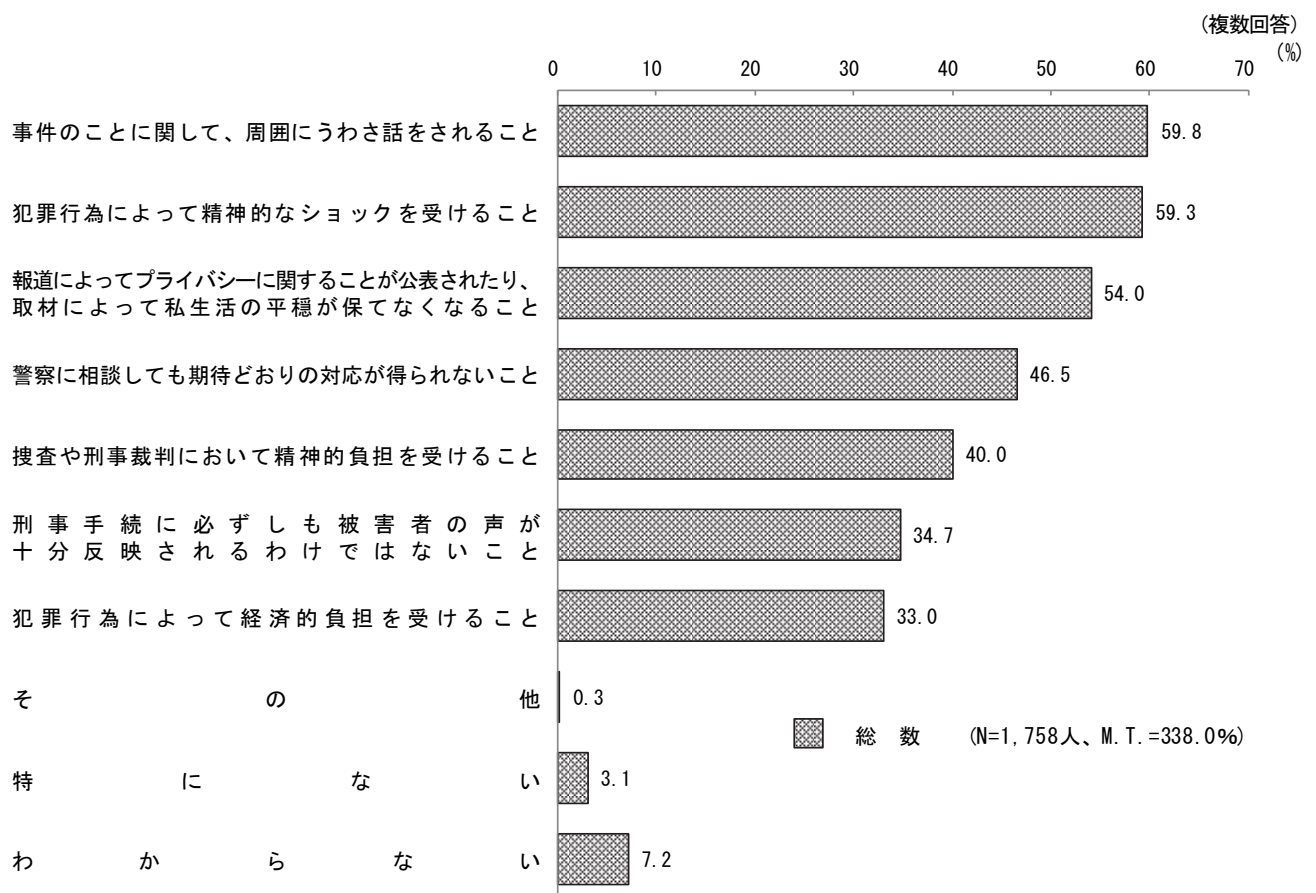
(12) 犯罪被害者等に関する人権問題

問 16 あなたは、犯罪被害者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 4 項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・ 事件のことに、周囲にうわさ話をされること	59.8%	53.9%
・ 犯罪行為によって精神的なショックを受けること	59.3%	50.9%
・ 報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穩が保てなくなる	54.0%	58.3%
・ 警察に相談しても期待どおりの対応が得られないこと	46.5%	47.5%



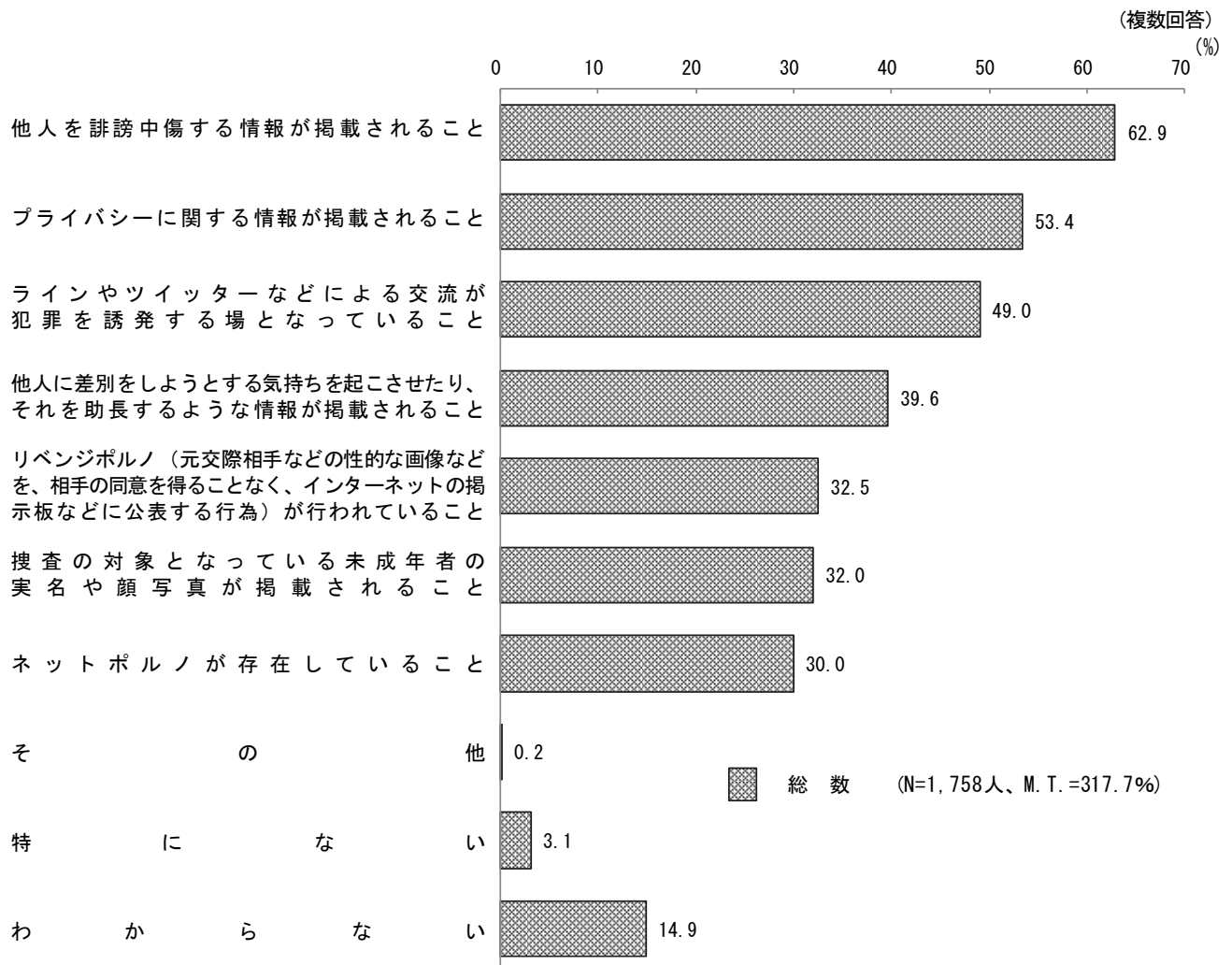
(13) インターネットによる人権侵害に関する人権問題

問 17 あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 4 項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・ 他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	62.9%	57.7%
・ プライバシーに関する情報が掲載されること	53.4%	49.8%
・ ラインやツイッターなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること (注)	49.0%	42.9%
・ 他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること	39.6%	30.6%
・ わからない	14.9%	17.1%



(注) 前回は、「出会い系サイト等犯罪を誘発する場となっていること」となっている。

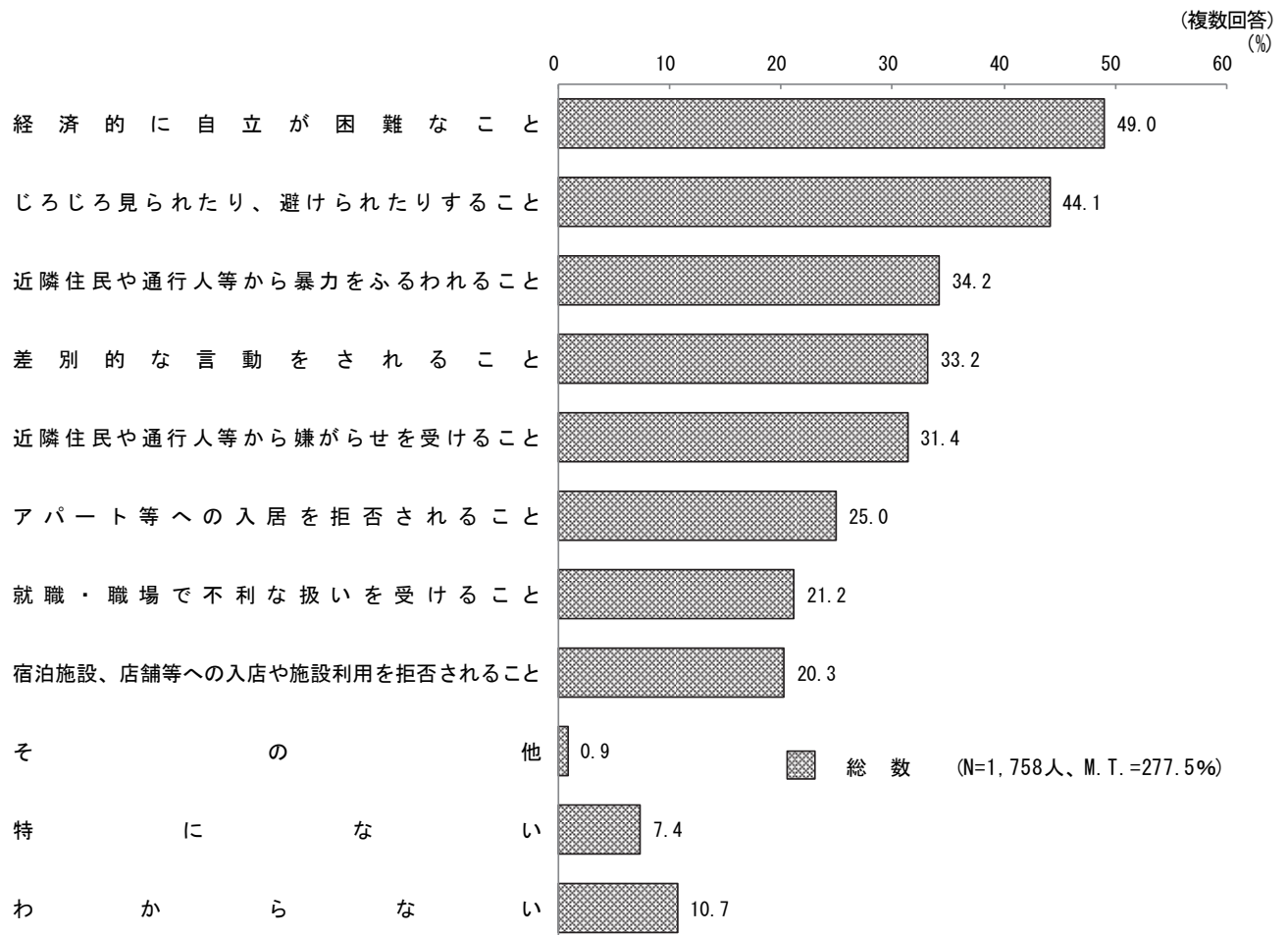
(14) ホームレスに関する人権問題

問 18 あなたは、ホームレスに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 5 項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・ 経済的に自立が困難なこと	49.0%	46.2%
・ じろじろ見られたり、避けられたりすること	44.1%	36.8%
・ 近隣住民や通行人等から暴力をふるわれること	34.2%	33.6%
・ 差別的な言動をされること	33.2%	26.5%
・ 近隣住民や通行人等から嫌がらせを受けること	31.4%	27.5%
・ わからない	10.7%	13.1%



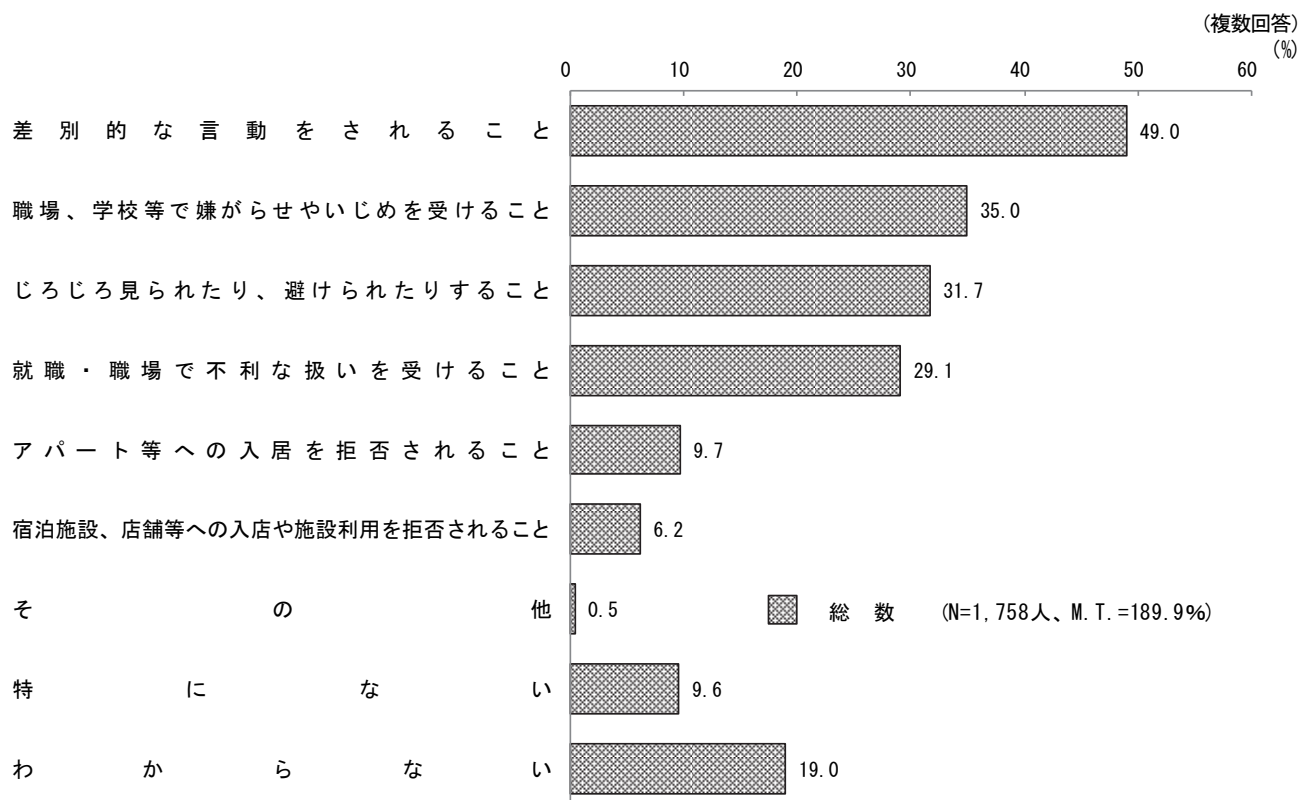
(15) 性的指向に関する人権問題

問 19 あなたは、異性愛、同性愛、両性愛といった性的指向に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位 4 項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・差別的な言動をされること	49.0%	38.4%
・職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	35.0%	24.3%
・じろじろ見られたり、避けられたりすること	31.7%	25.3%
・就職・職場で不利な扱いを受けること	29.1%	22.2%
・わからない	19.0%	26.2%



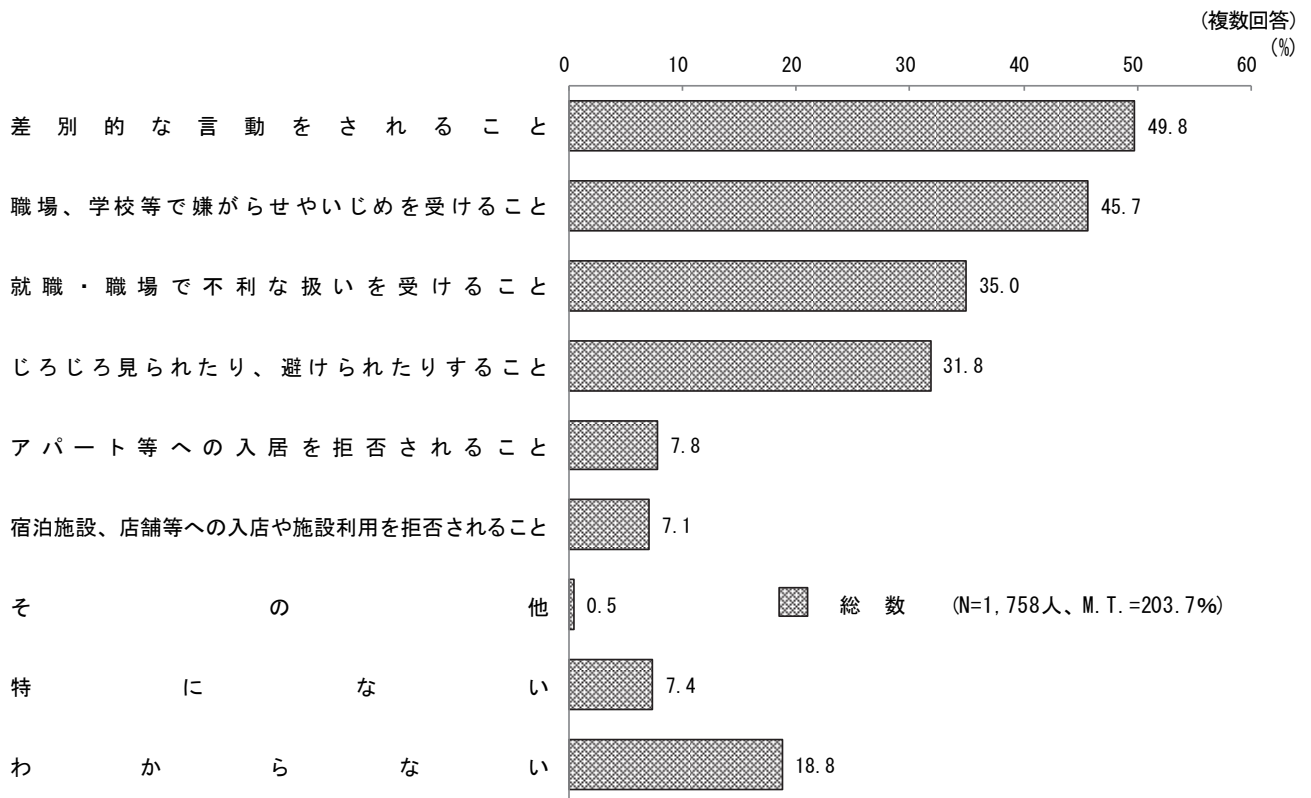
(16) 性同一性障害者に関する人権問題

問 20 あなたは、生物学的な性ところの性が一致しない性同一性障害者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。
(複数回答)

(上位2項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・差別的な言動をされること	49.8%	28.1%
・職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	45.7%	32.6%
・わからない	18.8%	26.7%



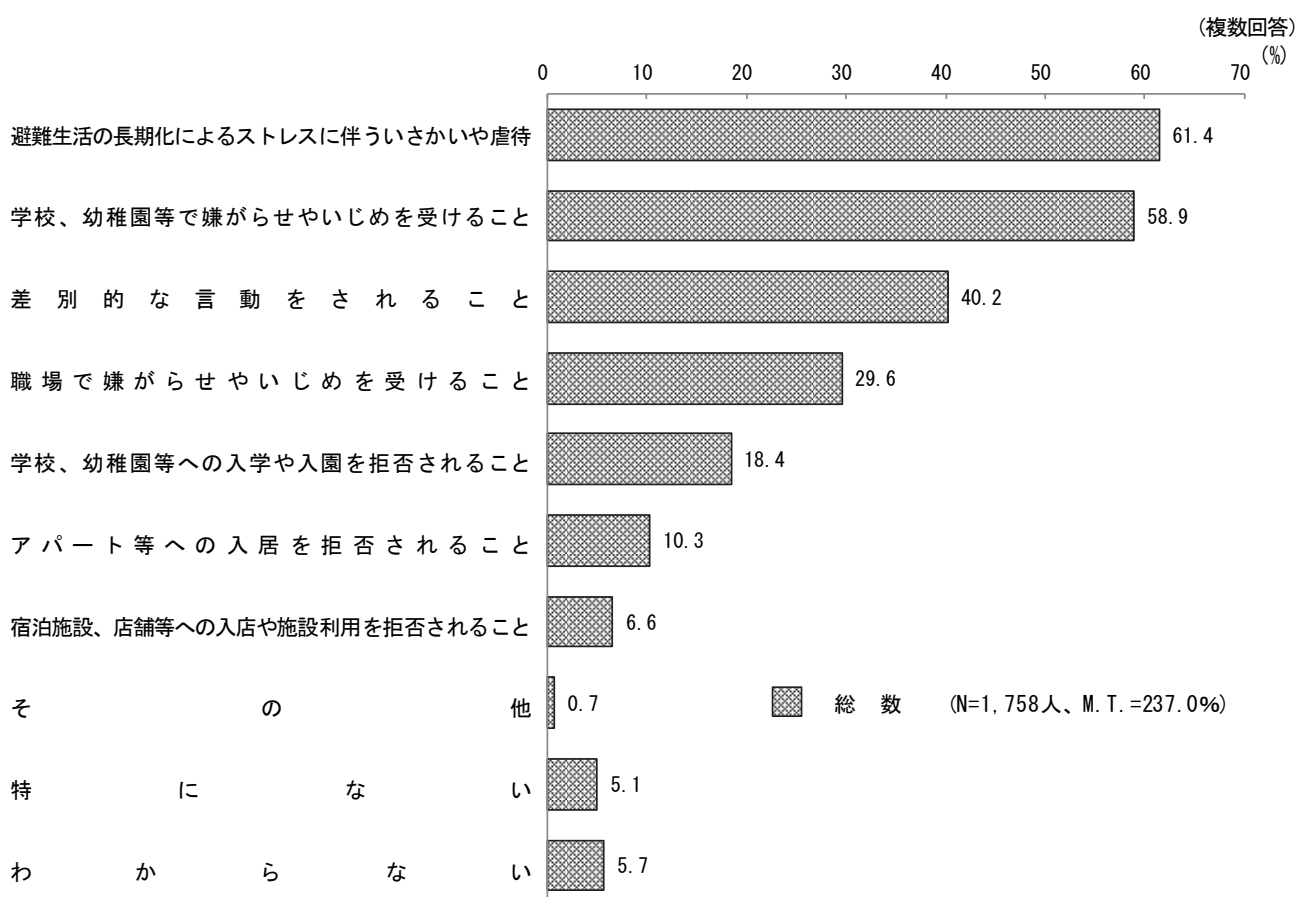
(17) 東日本大震災に伴う人権問題

問 21 あなたは、東日本大震災やそれに伴う福島第一原子力発電所の事故の発生により、現在、被災者にどのような人権問題が起きていると思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・避難生活の長期化によるストレスに伴ういさかいや虐待	61.4%	64.9%
・学校、幼稚園等で嫌がらせやいじめを受けること	58.9%	※
・差別的な言動をされること	40.2%	22.2%
・職場で嫌がらせやいじめを受けること	29.6%	※



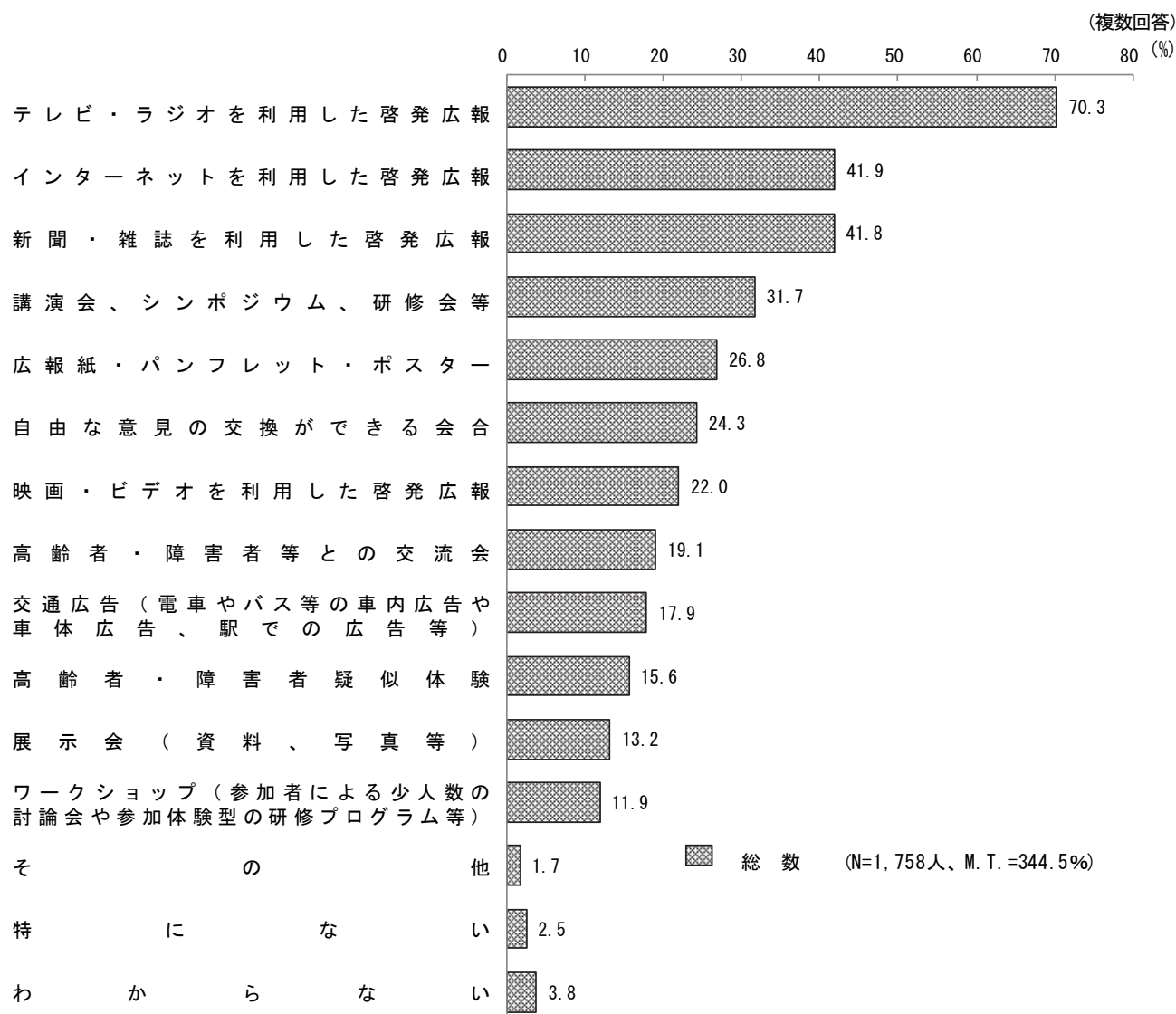
3 人権課題の解決のための方策について
 (1) 効果的な啓発広報活動について

問 22 あなたは、人権啓発を推進するためには、国民に対してどのような方法による啓発広報活動が効果的だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・テレビ・ラジオを利用した啓発広報	70.3%	71.1%
・インターネットを利用した啓発広報 (注)	41.9%	28.1%
・新聞・雑誌を利用した啓発広報	41.8%	44.9%
・講演会、シンポジウム、研修会等	31.7%	30.0%



(注) 前回は、「インターネット・Eメール(メールマガジン等)を利用した啓発広報」となっている。

(2) 人権課題の解決のための方策について

問 23 あなたは、国は、人権課題の解決に向けて、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

平成 29 年 10 月 (参考)平成 24 年 8 月

・学校内外の人権教育を充実する	59.8%	55.3%
・人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する	44.0%	42.8%
・人権意識を高め、人権への理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する	43.1%	36.2%
・地方自治体、民間団体等の関係機関と連携を図る	38.6%	38.5%

